



日本学士院
The Japan Academy

日本学士院客員 ダン・マッケンジー教授来日記念講演

講演題目

英語講演

逐次通訳付

創始者が語るプレートテクトニクス 50 年 (Plate tectonics at 50)

日時

2018 年 1 月 11 日 (木)

午後 2 時 30 分より (質疑応答を含む 2 時間)

場所

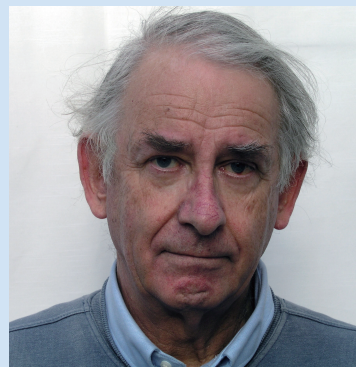
日本学士院会館 (東京・上野)

講演者

ダン・マッケンジー客員

ケンブリッジ大学名誉教授

ケンブリッジ大学キングスカレッジ・フェロー



講演概要

私がプレートテクトニクスに関する最初の論文を発表したのは、今から50年前の1967年12月30日、私が25歳のときでした。正確には、地球表層が剛体プレートとして振る舞うことを最初に発見したのは私ではありません。同じ年ですが、私より少し前にJason Morgan博士が見つけていました (当時私はこの事実を知りませんでした)。今の私達の地球に関する知識からすれば、プレートテクトニクスの核をなすアイデアは余りに単純明白で、英国では小学校でも習うほどです。このため私はよく「プレートテクトニクスが発見されるまで人々は何を信じていたのか？」と尋ねられます。私はこの講演で、何故人々は揃って目が節穴になりうるのか、今となればプレート運動の結果として理解できる地震・火山・その他の地学現象に対して、何故当時は本当の理解を得ることができなかったのかをお話ししたいと思います。その後で、プレートテクトニクス誕生後50年の発展を辿りたいと思います。



申込み方法

事前にお申込みください。お申込みはメール・FAX・往復ハガキのいずれかで、住所・氏名 (フリガナ)・所属先・連絡先を記載してお送りください。下記本院HPからもお申込みいただけます。

メール gksympo@mext.go.jp

FAX 03-3822-2105

往復ハガキ 110-0007

東京都台東区上野公園7-32
日本学士院事務室

HP <http://www.japan-acad.go.jp/>

聴講無料・定員150名・先着順

問合せ先 日本学士院事務室 03-3822-2101